

平成 27 年 3 月 8 日 (日) 実施

## 第 34 回 建設業経理事務士検定試験 4 級 解説

### 【第 1 問】

- (1) (借) 備品 (資産) の増加 (貸) 当座預金 (資産) の減少  
小切手の振り出しは当座預金を減少させる処理をする。
- (2) (借) 現金 (資産) の増加 (貸) 資本金 (純資産) の増加  
「出資」→資本金を計上
- (3) (借) 現金 (資産) の増加 (貸) 受取地代 (収益) の増加  
小切手の受け取りは現金を増加させる処理をする。
- (4) (借) 普通預金 (資産) の増加 (貸) 貸付金 (資産) の減少  
受取利息 (収益) の増加  
貸付先からの回収→貸付金を減額
- (5) (借) 現金 (資産) の増加 (貸) 完成工事高 (収益) の発生  
工事が完成して発注者に引き渡し→完成工事高
- (6) (借) 給料 (費用) の発生 (貸) 現金 (資産) の減少  
事務員の給料は給料勘定で処理する

### 【第 2 問】

問 1

- (2) 主要簿…仕訳帳・総勘定元帳  
補助簿…主要簿を補完する帳簿 (現金出納帳、売上帳、仕入帳 他)
- (4) 材料費・労務費・外注費・経費→ (完成引き渡し) →完成工事原価へ振り替え

問 2

【年度 X】

期首貸借対照表		損益計算書		期末貸借対照表		
55,000	23,000	74,000	80,000	60,000	(イ)	□ (ウ)
	(ア)				22,000	
	32,000	(エ)	6,000		(ア)	
					32,000	
					(エ)	
					6,000	

- ①期首純資産(ア)=期首資産－期首負債=55,000－23,000=32,000
- ②純利益(エ)=収益－費用=80,000－74,000=6,000
- ③期末純資産(ウ)=期首純資産(ア)+純利益(エ)=32,000+6,000=38,000
- ④期末負債(イ)=期末資産－期末純資産=60,000－38,000=22,000

【年度 Y】

期首貸借対照表		損益計算書		期末貸借対照表		
(才)	28,000	(ク)	90,000	80,000	(カ)	(キ)
<b>75,000</b>	(カ)	<b>82,000</b>			<b>47,000</b>	<b>55,000</b>
	<b>47,000</b>	8,000			8,000	

① 期末純資産(キ) = 期末資産 - 期末負債 = 80,000 - 25,000 = 55,000

② 期首純資産(カ) = 期末純資産(キ) - 純利益 = 55,000 - 8,000 = 47,000

③ 期首資産(才) = 期首負債 + 期首純資産(カ) = 28,000 + 47,000 = 75,000

④ 費用(ク) = 収益 - 純利益 = 90,000 - 8,000 = 82,000

【年度 Z】

期首貸借対照表		損益計算書		期末貸借対照表		
78,000	(ケ)	50,000	(シ)	(コ)	33,000	(サ)
	<b>43,000</b>		<b>45,000</b>		<b>35,000</b>	<b>30,000</b>
	35,000	△5,000			△5,000	

① 期首純資産(ケ) = 期首資産 - 期首純資産 = 78,000 - 35,000 = 43,000

② 収益(シ) = 費用 + 純利益 = 50,000 + (△5,000) = 45,000

③ 期末純資産(サ) = 期首純資産 + 純利益 = 35,000 + (△5,000) = 30,000

④ 期末資産(コ) = 期末負債 + 期末純資産(サ) = 33,000 + 30,000 = 63,000

**〔第3問〕**

18日	(借)	旅費交通費	10,000	(貸)	現金	10,000
18日	(借)	材料費	80,000	(貸)	現金	80,000
20日	(借)	外注費	55,000	(貸)	当座預金	55,000
23日	(借)	経費	17,000	(貸)	現金	17,000
25日	(借)	現金	350,000	(貸)	完成工事高	350,000
28日	(借)	通信費	20,000	(貸)	当座預金	20,000
30日	(借)	支払利息	2,000	(貸)	現金	2,000

※16日の「諸口」は6月15日までの諸取引を表します。

現 金		完 成 工 事 高	
16 諸 口 569,000	16 諸 口 267,000		16 諸 口 430,000
25 完成工事高 350,000	18 旅費交通費 10,000		25 現 金 350,000
	〃 材料費 80,000		
	23 経 費 17,000		
	30 支払利息 2,000		
当 座 預 金		材 料 費	
16 諸 口 716,000	16 諸 口 152,000	16 諸 口 35,000	
	20 外注費 55,000	18 現 金 80,000	
	28 通信費 20,000		
備 品		労 務 費	
16 諸 口 120,000		16 諸 口 29,000	
土 地		外 注 費	
16 諸 口 168,000		16 諸 口 16,000	
		20 当座預金 55,000	
借 入 金		経 費	
	16 諸 口 350,000	16 諸 口 5,000	
		23 現 金 17,000	
資 本 金		給 料	
	16 諸 口 520,000	16 諸 口 26,000	
		16 諸 口 2,000	
		28 当座預金 20,000	
		旅 費 交 通 費	
		16 諸 口 3,000	
		18 現 金 10,000	
		支 払 家 賃	
		16 諸 口 29,000	
		支 払 利 息	
		16 諸 口 1,000	
		30 現 金 2,000	

〔第4問〕

当期末において工事はすべて完成し、引き渡しは完了しているので、材料費・労務費・外注費・経費をすべて完成工事原価に振り替える

(借) 完成工事原価	661,000	(貸) 材 料 費	268,000
		労 務 費	190,000
		外 注 費	145,000
		雑 費	58,000